

柳川エリアマップ



柳川散策 主な見どころ

- 北原白秋生家**
柳川城下の藩町沖で御用商人を務め酒造り屋として栄えた詩人北原白秋の生家。1968年に県史跡指定。復元整備後の翌年11月に白秋の生涯と業績を顕彰する資料館として開館しました。
- 川下り**
柳川の風情に心ゆくまでひたれる川下り。どんこ舟に揺られ、赤レンガの並木、白いなご屋、水車やくもで、柳、四季折々の花々など、まさに詩の世界。沖端までの時間10分あまりの詩情豊かな川下りは、優雅さを存分に感じさせてくれます。
- 立花氏庭園**
江戸時代中期に造営され、「御花園」と呼ばれた柳川藩主立花家の邸宅を前身とします。明治期に拡張を行い、新たな建物や庭園を築造して立花信隆邸となりました。現在は料亭・ホテル・史料館などの施設があり、国の名勝に指定されています。
- 福厳寺**
立花家の菩提寺で、1587年立花宗茂公の岳父戸次重定公の菩提を弔うため立花城下より柳川城下へ移された梅吉寺が前身。1669年に梅吉寺から柳川福厳寺へ改称。
- 眞勝寺**
関ヶ原合戦後、筑後国33万石を領した柳川に居城した田中吉政公の菩提寺。墓石上に建てられた本堂自体が吉政公の墓ともいわれています。
- 旧戸島家住宅**
文政11(1828)年に隠居所として建築された武家屋敷と庭園。後に藩公の茶室としても使われました。建物は県指定有形文化財、庭園は国指定の名勝です。
- 中山の大藤**
毎年、4月中旬～下旬のころに見頃を迎える。江戸時代に、地元の酒造の「万さき」が大藤の野田のフジの種を持ち帰り、植えたといわれています。福岡県指定の天然記念物にも指定されている名木です。
- 雲龍の郷**
郷土が生んだ大規模、かの雲龍型土俵入りの創始者である雲龍久吉の記念館。大相撲や大和町に関する豊富な資料を展示しています。
- くもで橋**
有明海の干満の差を利用して魚を網ですくい取る伝統漁法で、小エビやすずき、天然うなぎが獲れます。家族やグループで、気軽に有明海の恵みを楽しめます。
- 中島朝市**
西筑中島の百箇年にある、大徳商店街の裏で、毎朝朝市から10時とくに基まで続く自由市場。江戸時代に始まったこの朝市は地元のおばさんたちが持つてきた有明海の珍しい海の幸と、四季折々の山の幸が地元で並べられています。
- 柳川ひまわり園**
有明海に面した干拓地に広がる大輪のひまわりは道見ポイント。一面に広がる黄色いひまわりと青い空のコントラストをお楽しみ下さい。

タクシー

- 柳川観光タクシー(有)
☎0944-73-6157 柳川市三橋町下百町3-2
- 昭和タクシー(株)
☎0120-72-2024 柳川市本町132-1
- 久留米西鉄タクシー(株)共同配車センター
☎0942-21-0011 柳川市北長柄町31-1
- 有明交通(株)
☎0944-75-7755 柳川市大和町中島80

水郷柳川 アクセスマップ ACCESS MAP



福岡県柳川市

交通アクセス

●高速自動車道

福岡	37分
大分	1時間47分
長崎	1時間10分
宮崎	2時間20分
鹿児島	2時間10分

●西鉄天神大牟田線

福岡(天神)	50分
太宰府	41分
大牟田	13分

●JR各都市-西鉄大牟田線経由

博多駅	24分
熊本駅	2分
鹿儿岛中央駅	2分

●各空港から

福岡空港	車で7分
佐賀空港	車で30分

祭り・イベント

春	柳川雛祭り・さげもんめぐり	2月11日~4月3日
	桜まつり・流鏝馬	3月下旬~4月上旬
	くもで網・ムツかけ体験	4月~10月
	柳川流し雛祭	4月3日
	中山大藤まつり	4月中旬~下旬
	沖端水天宮祭	5月3日~5日
夏	灯り舟	7月~9月
	中島祇園祭	7月第4土曜日
	うなぎ供養祭	7月下旬
	水まつり「スイ!水!スイ!」	8月下旬(変更あり)
	柳川ひまわり園	9月中旬
秋	三柱神社秋季大祭・おにごえ	10月上旬
	菊の節句	10月中旬
	白秋祭水上パレード	11月1日~3日
冬	川下りこたつ舟	12月初め~2月末
	長谷健とつふ祭り	12月上旬
	白秋生誕祭	1月25日
	柳川よかもんまつり	2月頃(変更あり)

お問い合わせ先

◆柳川市観光課
TEL 0944-73-8111
FAX 0944-74-1374
柳川市ウェブサイトアドレス
https://www.city.yanagawa.fukuoka.jp

◆柳川市観光案内所(9:30~17:00)
TEL 0944-74-0891
FAX 0944-72-9013
(一社)柳川市観光協会ウェブサイトアドレス
http://www.yanagawa-net.com